

平成25年度全国高等学校総合体育大会バスケットボール競技 第66回全国高等学校バスケットボール選手権大会

男子 1回戦

主審 柿原 実

副審 津々見 景

新田 88

(愛媛) ●

18	—	29
20	—	33
31	—	32
19	—	33
—		

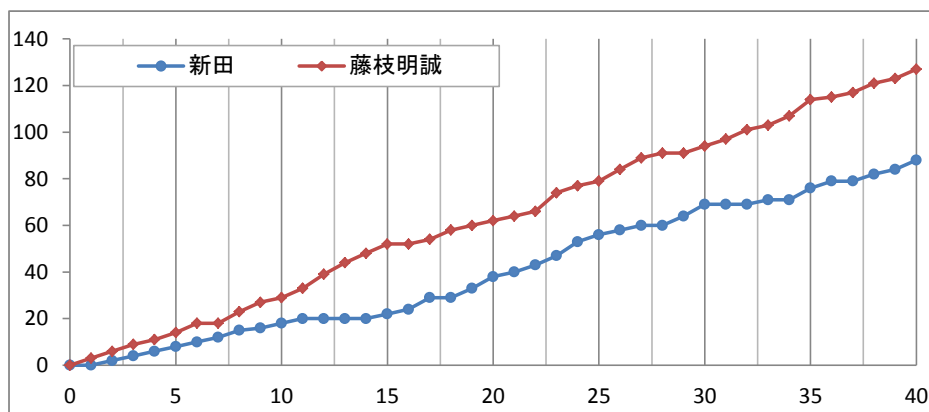
127 藤枝明誠

○ (静岡)

No. 29e1

日時: 2013年7月29日(月) 9:30

会場: 大分県立総合体育館



新田

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
4	* 村上 勇海 (C)	17	3	3	2	1
5	* 栗林 知輝	15	1	6	0	2
6	* 阿蘇谷 亮太	14	0	7	0	2
7	谷口 拓也	3	0	0	3	2
8	* 石丸 知真	24	4	6	0	2
9	井上 博稀	3	1	0	0	2
10	山本 康司	5	1	1	0	0
11	篠崎 健二	-	-	-	-	-
12	三谷 謙登	-	-	-	-	-
13	橋本 陸	-	-	-	-	-
14	林 浩介	0	0	0	0	2
15	* 新 将広	7	0	2	3	4
コーチ	玉井 剛					
合計		88	10	25	8	17

藤枝明誠

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
4	* 伊藤 大和 (C)	19	4	3	1	0
5	* 蒲澤 琢己	8	0	4	0	0
6	* 中澤 怜央	17	1	7	0	2
7	田畑 淳	10	0	5	0	1
8	坂本 遼馬	2	0	1	0	2
9	平尾 大嗣	10	0	5	0	0
10	* 松原 寿樹	19	1	7	2	1
11	小川 聖八	6	2	0	0	0
12	潘 広農	13	0	6	1	3
13	宮越 康慎	0	0	0	0	0
14	阿部 駿太	2	0	1	0	0
15	* 角野 亮伍	21	1	7	4	1
コーチ	三上 淳					
合計		127	9	46	8	10

*…スターター (C)…キャプテン 3P…3点シュート 2P…2点シュート FT…フリースロー F…ファウル

戦評

第1ピリオド、両チームともにハーフマンツでスタート。開始直後、藤枝明誠#10バスケットカウント3P、新田は#4のシュートで先制。藤枝明誠は#4の連続3P、#6のミドルシュートで着実に得点。新田はポストプレイ、スクリーンプレイから相手Defの裏をつく攻撃で得点を狙い、#15、#4のミドルシュートで反撃する。この間、藤枝明誠はミスが目立ち、得点が止まる。新田はタイムアウト後にゾーンDefに切り替えるも、藤枝明誠は落ち着いてパスを回して、#10、#12のリバウンドシュートなどが決まって、18-29で終了。第2ピリオド、開始直後から藤枝明誠は#10のリバウンドシュート、スティールからの得点、#4の3Pなどで次々に得点を重ねる。この間、新田は#8の個人技などで応戦するが、藤枝明誠の体と高さを活かしたDefを崩すことができない。新田はタイムアウトを取って流れを変えようとするが、藤枝明誠は#10のスティールからの#5の得点や、#15から#12への合わせ、#15のローポストからの個人技や#7のドライブなどで着実に得点を重ねていく。残り1分、新田は#9の3Pや#7、#8のミドルシュートで反撃するが、38-62で終了。

第3ピリオド、藤枝明誠は#4のスティールから#15のレイアップや#10、#15の個人技などで、さらに得点を加えていく。対する新田は#4、#8の連続3Pなどで食い下がるが得点差は縮まらない。残り1分半で新田は粘りのDefを見せて相手のミスを誘い#6、#8の速攻からのレイアップ、#10の3Pで意地をみせるも、69-94で終了。第4ピリオド、藤枝明誠#11の3Pでスタート。新田は相手Defの高さが気になり思い切ったシュートができない。新田はヘルプDefを仕掛けるが、藤枝明誠は落ち着いてパスを回して、#12や#7の得点などでさらに加点していく。新田も最後まで意地を見せて、#4の3Pや#8が得点するが、結局88-127でタイムアップ。藤枝明誠が2回戦進出を決めた。

記事者	尾形 公一郎 (所属) 大分県バスケットボール協会
-----	---------------------------